

# 一

# 般質問

13人の議員から17件の一般質問

## 一般質問とは？

議員が、町の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針などを執行者に直接質問し、併せて政策的提言や行政への批判などを行います。

質問の範囲は、町の行財政、地域の問題や住民生活に関わる事項など多岐にわたります。



**質問** 町制施行80周年を機に瑞穂町公式キャラクター「みずほまる」が誕生した。令和3年第1回瑞穂町議会定例会で杉浦町長が示した3年度の施政方針の中で、公式キャラクターを活用し、さまざまな情報発信ツールを使用しながら、瑞穂町の魅力を発信できるような取り組みとしてしている。そこで、「みずほまる」をデザインに取り入れた原動機付自転車や小型特殊自動車のご当地ナンバープレートを交付するよう提案するが、町長の所見を伺う。



公式キャラクターの活用を考えるワークショップ

を交付し、そのうち、公式キャラクターを用いているのは10市になる。町でも、原動機付自転車のナンバープレートに公式キャラクターを使用することについて、継続的に実施しているワークショップなど、意見を聞きながら、効果を含めて検討していきたい。

**こんな質問もありました**  
聖火到着を祝うイベント「セレブレーション」実施について  
**町長** コロナ禍の実施であり、感染対策には万全の態勢で臨む。

**町長** ワークショップでの意見を参考に検討したい

小山 典男 議員（自民新政会）  
町公式キャラクター「みずほまる」をご当地ナンバープレートに



# FOCUS スピード感と透明性のある議会へ ～ICT導入に向けて～

現在、議会改革のアドバイザーとして、早稲田大学マニフェスト研究所の長内紳悟先生をお招きしています。先生は多くの地方自治体の議会改革に関わり成果を上げられています。

先生からは、議会改革に着手した多くの議会では、ICT 機器を導入し、最新の情報を収集した上で、全議員で共有化し議論を深めたり、リモート会議の実施や会議中継を配信したり、時には、災害現場の状況などを災害対策本部に映像で伝えたりしていることを研修会などを通じて、教えていただきました。町議会でも ICT 機器を導入し、研究と研修を続けながら、活用をしていきます。

**R2 10/22**  
ペーパーレス会議システム導入説明会開催

ペーパーレス会議システムの効果的な活用法についての研修会

**R3 2/10**  
オンライン研修会を開催

長内先生による議会活性化の研修会を議員全員がオンラインで受講

**6/21**  
オールインワンミーティングボード機能説明会

オールインワンミーティングボードのデモンストレーション

オールインワンミーティングボードとは  
電子黒板、WEB会議システムやプロジェクターが一体化した最先端の会議支援機器。画面上での情報の共有化などで、さらに充実した審査や討議が可能に。

## そして、ICT化 実践始まる

**7/8**  
議会だより編集委員会

オールインワンミーティングボードを活用した「ギカイのひろば」の編集作業  
手元のパソコン画面を大画面のミーティングボードに連動させて、編集を進めています。